

実務経歴書 (記入例)

私は、二級建築士の免許の試験を受けたので、建築実務の経歴を下記の通り記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴書を提出します。  
私は、下記事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。

令和〇年〇〇月〇〇日

氏名 **建築 士郎**  
(署名)

指定登録機関  
一般社団法人 山形県建築士会会長 殿

勤務先等

勤務先(部課名まで)	所在地(番地まで)	在職期間の合計	
株式会社〇〇建築設計事務所 〇〇部 〇〇課	〇〇県〇〇市〇〇〇〇	R2年 4月～ R4年 10月	2年 7月
在職期間	地位職名	建築実務の内容(建築士法施工規則第1条の2)	
年月～年月 E2年10月～R4年9月	年月数 2年0月	課員	建築物の設計に関する業務

建築実務の詳細

建築実務経験期間の合計  
2年 0月

	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
	(1)	〇〇事務所	〇〇県〇〇市〇〇〇〇	R2年10月～ R3年 3月
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務等)				
[ 1C-01 ] 事務所ビル(鉄筋コンクリート造5階建て、延べ面積2,000㎡)の設計業務のうち、基本設計補助(平面、立面、断面計画等)等を担当した。				
	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
	(2)	〇〇小学校	〇〇県〇〇市〇〇〇〇	R3年 4月～ R4年 6月
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務等)				
[ 1C-01 ] 小学校(木造3階建て、延べ面積3,000㎡)の基本・実務設計において、基本設計にて平面、立面、断面計画等の作成補助を、実務設計にて一般図(平面、立面、断面)の作成補助を担当した。				
	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
	(3)	〇〇病院	〇〇県〇〇市〇〇〇〇	R4年 7月～ R4年 9月
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務等)				
[ 1C-02 ] 病院(鉄筋コンクリート造3階建て、延べ面積2,500㎡)の基本設計業務において、関係法令のチェックや各種インフラ整理、必要諸室・規模の検討等の設計と条件の整理を担当した。				

[ ]欄には、実務コード表より該当するコードをご記入ください。

当時の勤務先の会社がすでに倒産している場合は、余白に倒産した旨を記載してください。※倒産した日付が不明の場合、日付は記入不要。

上記の実務を行った株式会社〇〇建築設計事務所は、平成〇年〇月に倒産した。

- (注) 1 数字は算用数字を用いること。  
2 ※印欄は記入しないこと。  
3 この実務経歴書は、勤務先(自営業を含む。)毎に作成し、建築に関する実務の経歴について登録に必要な事項を年代順に記入すること。  
4 虚偽の実務経歴を記入した場合、建築士法上の措置及び登録が認められないことがあること。